

ビクター／ビクトリア (1982)

VICTOR/VICTORIA

メディア 映画

ジャンル コメディ ミュージカル

製作国 アメリカ

時間 133分

初公開日 1983/01/22

公開情報 MGM=C I C

映倫 G

【解説】

製作と脚本を兼ねたエドワーズがその本領を発揮したセクシーで、ウィットに富んだ、楽しいミュージカル・コメディ。夫人であるアンドリュースの少し女らしさに欠ける所を逆手にとって、彼女に30年代のパリでゲイの男爵のフリをするショウ・ガールを演じさせた。その彼女が舞台上でスマートな紳士から妖艶な歌姫に変身してみせ、その“女”の姿に惚れ込んだマッチョな米国ヤクザの親分（J・ガーナー）は、彼女の“偽りの正体”を知り、自分の性癖を疑い始める……。売れない彼女に男装の麗人になることを勧めるオカマ芸人に扮するR・プレストンはまさにハマリ役。「卑怯者の勲章」以来約20年ぶりの共演となる主演コンビの息もピッタリで、抱腹絶倒の二重、三重構造の恋のかけひきが描かれる。オリジナルは戦前のドイツ作品だそうだが、こんな危うい主題をよくその頃映画にしたものだ。

【クレジット】

監督	ブレイク・エドワーズ	Blake Edwards
製作	ブレイク・エドワーズ	Blake Edwards
脚本	ブレイク・エドワーズ	Blake Edwards
撮影	ディック・ブッシュ	Dick Bush
作詞	レスリー・ブリッカス	Leslie Bricusse
音楽	ヘンリー・マンシーニ	Henry Mancini
出演	ジュリー・アンドリュース	Julie Andrews
	ジェームズ・ガーナー	James Garner
	ロバート・プレストン	Robert Preston
	レスリー・アン・ウォーレン	Lesley Ann Warren
	アレックス・カラス	Alex Karras
	ジョン・リス＝デイヴィス	John Rhys-Davies
	グレアム・スターク	Graham Stark
	ピーター・アーン	Peter Arne